



【平泉のカエル戯画】
柳之御所遺跡から出土した木片で、擬人化されたカエルが墨で描かれている。国宝「鳥獣人物戯画」に類似し、平安時代末期のほぼ同時期に制作されたとみられる。この「平泉のカエル戯画」をモチーフにして誕生したキャラクターがケロ平。



怪しい電話やうまい話にだまされたいためには、決して他人事と考えず防犯に対する意識を高めることが大切です。「自分は特殊詐欺に狙われても絶対に大丈夫」ということは決してありません。現金などを要求する電話があった場合は、まずは詐欺を疑い、家族や知人、警察などに相談しましょう。



平泉PRのために頑張るケロ平くん

今回広報ひらいずみに出演してもらった世界遺産平泉PRキャラクターのケロ平くん。日本全国だけでなく、台湾など世界各地にも飛び出してPR活動をしています。

そんな大活躍中のケロ平くんの魅力あふれる Facebook ページはこちらから！



世界遺産平泉PRキャラクター ケロ平

< Profile >

誕生日は平泉世界遺産の日と同じ6月29日。チャームポイントはぼっこりしたお腹で、お腹を触るとご利益があるといわれている。どぶろくが大好き。明るくて、のんびりとした性格をしている。



応援よろしく
ケロ平

特殊詐欺に関する相談先

特殊詐欺の犯人は、「誰にも言わないで」「銀行で振り込み理由を尋ねられたらこう言って」などと言葉巧みに誘導して、被害者を孤立させようとしています。

しかし電話でお金が出たら、お金を振り込む前に、必ず家族、知人、警察などに相談してください。あなたの通報が次の被害を未然に防止する一手になるかもしれません。

■問い合わせ先

- ▷ 一関警察署 ☎21-0110
- ▷ 一関市消費生活センター一関相談室 ☎21-8342 (平日 8:30~17:15)
- ▷ 一関市消費生活センター千厩相談室 ☎53-3957 (平日 8:30~17:15)
- ▷ 消費者ホットライン ☎188

今日から実践！ 特殊詐欺対策の巻



だまされないための3つのポイント

- ①慌てずに落ち着いて確認する
犯人は考える時間を与えないようにしているため、一度電話を切ってから、かけ直して確認しましょう。
- ②家族でルールを決める
家族と電話するときには、「ペットの名前」など本人かどうかを識別できる合言葉を決めておきましょう。
- ③一人で決まらず必ず誰かに相談する
怪しいと感じるお金の支払いを求められたら、一人で判断せず、まずは家族や警察に相談しましょう。



電話でこんなことを言われたら...

- ▷ 携帯電話の番号が変わった
- ▷ 今すぐに支払わないと裁判になります
- ▷ カードの暗証番号を教えてほしい
- ▷ キャッシュカードを預かります
- ▷ 先にお金を振り込んでほしい
- ▷ 部下(同僚)がお金を取りに行くから渡して
- ▷ 税金や医療費を返します
- ▷ 指示通りにATMを操作してください
- ▷ レターパックや宅配便で現金を送って
- ▷ プリペイドカードを購入してください
- ▷ 電子マネーを購入して番号を教えてください
- ▷ 上場間近、絶対にもうかります
- ▷ 名義を貸してください

一関警察署管内での事例

予兆電話

放送局の職員を名乗る男が電話アンケートや孤独死に関する取材を装って、「一人暮らしですか」「預貯金などの資産をどれくらい持っていますか」などの質問をして、電話で事前に個人情報聞き出そうとする手口

■対処方法

- ▷ 犯人に資産状況や家族構成が把握されると今後詐欺だけでなく、強盗に発展する可能性もあります
- ▷ 質問には答えず、一度電話を切り、家族や警察に相談すること

interview

不審な電話に出ない環境づくりを

2018年中に一関署管内で起こった特殊詐欺被害は1件で600万円。今年はずでに400万円の被害が1件発生しています。全国の詐欺被害者を年代別に見ると、60歳以上の人が約7割を占めており、特に一人暮らしの高齢者が狙われやすい傾向にあります。

電話に出て犯人と話してしまうと、その巧みな話術によって冷静な判断が難しくなります。そのため在宅時でも常に留守番電話に設定し、非通知の電話には出ないようにするなど、直接犯人と話をしていない環境をつくるのが大切です。



一関警察署生活安全課 渡邊浩志 課長